

1231

戦時日誌  
 105  
 自昭和7年6月至昭和7年6月  
 昭和十三年五月防往研修所戦史室貼付

城賀越後  
 未加考  
 戦斗詳報  
 自昭和7年6月至昭和7年6月  
 昭和十三年五月防往研修所戦史室貼付

8821

1

399.101

# Mi 作戰

06

十戰隊・六艦隊  
 十六掃海隊  
 赤城・加賀  
 蒼龍・飛龍

聯合艦隊編制表(六月一日現在) 43 50 用済後返却ヲ要ス

乙分		丙分		丁分		戊分		己分		庚分		辛分		壬分		癸分			
1/S	大和陸奥長門	2/S	山城伊勢扶桑日向	3/S	比叡金剛榛名霧島	4/S	青葉衣笠加古古鷹	5/S	北上大井	6/S	阿賀	7/S	川内	8/S	厚朝	9/S	愛宕馬海鷹羽高雄		
1/SS	香取	2/SS	五濠(伊予、伊豆、伊三)	3/SS	伊予、伊豆、伊三	4/SS	伊予、伊豆、伊三	5/SS	伊予、伊豆、伊三	6/SS	伊予、伊豆、伊三	7/SS	伊予、伊豆、伊三	8/SS	伊予、伊豆、伊三	9/SS	伊予、伊豆、伊三	10/SS	伊予、伊豆、伊三
1/SD	神通	2/SD	由良	3/SD	由良	4/SD	由良	5/SD	由良	6/SD	由良	7/SD	由良	8/SD	由良	9/SD	由良	10/SD	由良
1/BS	鹿島	2/BS	天龍龍田	3/BS	天龍龍田	4/BS	天龍龍田	5/BS	天龍龍田	6/BS	天龍龍田	7/BS	天龍龍田	8/BS	天龍龍田	9/BS	天龍龍田	10/BS	天龍龍田
1/SS	足鯨	2/SS	足鯨	3/SS	足鯨	4/SS	足鯨	5/SS	足鯨	6/SS	足鯨	7/SS	足鯨	8/SS	足鯨	9/SS	足鯨	10/SS	足鯨
1/SS	平安丸	2/SS	平安丸	3/SS	平安丸	4/SS	平安丸	5/SS	平安丸	6/SS	平安丸	7/SS	平安丸	8/SS	平安丸	9/SS	平安丸	10/SS	平安丸

備考  
 特設艦隊中。印楯須賀。△印吳。×印坂古保  
 ◎印摩鶴。各所管領守存ヲ示ス

別表第二

MI 作戰部隊兵力部署

衛 護	本 隊					区分
指揮官						
	<p>25d (-dx1)</p>		<p>45d (-dx2)</p>	<p>35 (-20)</p>	<p>55 (-那)</p>	<p>45 (-20)</p>
<p>瑞鳳 三日月 健洋丸 玄洋丸 佐多鶴見 五駆(黒潮親潮) 神通六駆(雪嵐時津風天龍初風) 一八駆(不知霞陽炎霽)</p>	<p>三掃三駆(酒魚雷艇五) 哨戒艇三(清澄丸 八三三丸) アルセキ丸 明陽丸 吾吾丸</p>		<p>由良 二駆(村雨 五月雨 春雨 夕立) 九駆(朝雲 峯雲 夏雲)</p>	<p>比叡 金剛</p>	<p>妙高 羽黒 愛宕 鳥海</p>	
主要任務						
<p>一 占領隊護衛 二 ミッドウェー島攻略 並ニ設営援助</p>		<p>全作戰支援</p>				

補給隊	航空隊	支援隊	支隊	隊
	11sf	75	三聯特	
once-war	dx1 zsd	11sf	8dg 75	
海城丸、明石丸	尾上丸、北上丸、康良丸	早潮	哨35、特陸一小	千歳、神川丸
			日栄丸	朝潮、荒潮
				熊野、鈴谷、三隈、最上
				四測、陸軍一木支隊
				三聯特、第五十二設営隊
				あけほの丸
				北陸丸、鹿野丸、霧島丸、第二東亜丸、山陽丸、南海丸、吾洋丸 (慶洋丸、五洲丸)
救難、工作、補給	三、対潜警戒、哨戒攻撃	二、上陸戦、協力	一、打撃、島攻略	護衛隊支援
				二、基地設営
				一、カト島、イスタ、島攻略

1242

5

軍機

第十戰隊機密第一二號ノ三

自昭和十七年六月一日  
至昭和十七年六月三十日

Daily Record of  
10th Sentai  
1-30 June 1942

第十戰隊戰時日誌

第十戰隊司令部

3.  
15

第三編隊  
17.10.31  
接受

- 一 經過 (目次)
- 二 人員現狀
- 三 令達報告等
- 四 參考
  - 一) 麾下艦船部隊ノ行動
  - 二) 戰訓
- 五 作戰經過概要

(目次終)

一經  
艦隊区分

自昭和十七年六月一日  
至昭和十七年六月三十日  
第十戰隊戰時日誌

二		一		○	長良	長良	第一小隊	第二小隊	
二	三	一	二						
第七駆逐隊		第十駆逐隊		長良		第一小隊		第二小隊	
F 小潮 小連		F 山谷風 小浦風		F 風雲 小夕雲		F 風雲 小夕雲		F 卷雲 小秋雲	
小曙		小浜風 小磯風		長良		第一小隊		第二小隊	



二) 軍隊区分  
 (1) 五月二十日附機動部隊兵力部署

豫備隊	補給部 第一補給隊	警戒隊	支援部隊	空襲部隊	区分
IAF 司令官					指揮官
55 司令官	直率	旭東丸 特務隊長	105 司令官	85 司令官	
55	日朗丸 豐光丸 第一共榮丸	旭東丸 神國丸 采邦丸 日本丸 回洋丸	105 (7dg 欠) 4dg	85 2D 35	1AF (45f 55f 105 欠)
整備訓練 7/11 7/12 7/13 7/14 7/15 7/16 7/17 7/18 7/19 7/20 7/21 7/22 7/23 7/24 7/25 7/26 7/27 7/28 7/29 7/30 7/31 8/1 8/2 8/3 8/4 8/5 8/6 8/7 8/8 8/9 8/10 8/11 8/12 8/13 8/14 8/15 8/16 8/17 8/18 8/19 8/20 8/21 8/22 8/23 8/24 8/25 8/26 8/27 8/28 8/29 8/30 8/31 9/1 9/2 9/3 9/4 9/5 9/6 9/7 9/8 9/9 9/10 9/11 9/12 9/13 9/14 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31	補給	警戒 敵科隊集滅	敵科隊集滅 空襲部隊掩護	敵科隊集滅 攻略部隊支援	主要任務

1243

9

16th. Minesweeping  
Division

M1 作戰第十六掃海隊戰鬥詳報第一號

自昭和十七年五月十四日  
至昭和十七年六月九日 M1 攻略作戰

第十六掃海隊戰鬥詳報第四號

第十六掃海隊

昭和十七年六月十日

五

六月十日

8/20



海軍武務調査室



ニ經過

當隊ハクエゼリン海面防備部隊トシテルオツト海面哨戒  
 中ノ處南洋部隊電令作第一九五號及六根機密第八  
 七九番電ニ依リクエゼリンニ面航五月十八日クエゼリン發同  
 二十四日サイパンニ集合ス  
 機密M1攻略部隊護衛隊命令第一號ニ依リ當隊M1攻略  
 部隊護衛隊別動隊ニ編入當隊司令別動隊指揮官

ニ形勢

M1攻略作戰ニ於ケル  
 昭和十七年五月二十四日  
 昭和十七年六月九日  
 作戰  
 (一)敵軍一般情勢  
 機密攻略部隊命令第一號ノ通

トナル別動隊ハ護衛隊指令第一號ニ依リ五月二十日午後  
 二時サソパン出港機密M1攻路部隊護衛隊命令第一號  
 所定ノ通り大鳥島經由M1ニ向テ但第二十一驅潜隊ハ明陽  
 丸・山福丸ヲ護衛別動セシム（五月三十日大鳥島着）

當隊ハ單獨航行中ノ處五月三十日午後二時四十分北緯一八  
 度三分東經一五九度四九分ニ於テ第七昭和丸汽缶漏洩  
 ノタリ速力低減シ他艇ト共ニ航行スルコト不可能ナリシヲ以テ  
 第八昭和丸護衛トニ分離別動大鳥島ニ向ハシム

第二小隊（第五玉丸第三玉丸）ハ先行六月一日午前十一時大  
 鳥島着燃料補給ノ上同日午後五時M1ニ向ケ出港ス

第二十一驅潜隊ハ明陽丸山福丸ヲ護衛六月二日午前七時大  
 鳥島着M1ニ向テ

當隊第二小隊（第七昭和丸第八昭和丸）ハ六月三日午前六時

大鳥島着第七昭和丸商地ニ於テ正修理ニ從事第八昭和丸ハ燃料補給ノ上大月四日正午大鳥島發M1ニ向フ

六月四日午前五時十分當隊(三小隊欠)北緯ニ七七度二一分東經一七四度六五分針路大ニ度速力八節ニテ航行中敵飛行艇ト遭遇交戦之ヲ避退セシム

六月五日午前九時十分八戰隊司令官發聯合艦隊司令長官第二艦隊司令長官宛傍受信ニ依リ味方部隊ノ損傷ヲ知り戦況ヲ判断シ北緯ニ六度一五分東經一七七度ニ三分ニ於テ及轉徵速カトナシ命ヲ待ツ午正十時三十分ニ水戰司令官ノ命ニ依リ原速カトナシ大鳥島ニ向フ

六月八日午後三時大鳥島着燃料補給

當隊司令大鳥島在泊艦船先任指揮官トシテ第十(駆潛隊)並第十六掃海隊哨戒配備ヲ指揮ス



Report of  
Midway Operation

Ikaga

軍艦 赤城

M1 作戦ニ於ケル昭和七年六月五日作戦

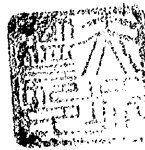
# M1 作戦 戦闘詳報



赤城機参岸二三號九  
昭和十七年六月十日

九月十四日編纂

11/20



第一  
17  
接

目次

一 形勢  
二 計畫

1. 飛行機隊攻撃計畫

2. 通信計畫

三 經過

1. 一般經過

2. 被彈以後ニ於テ各部隊ノ狀況

3. 飛行機隊經過

4. 飛行機隊經過摘要

別表 第一軍艦赤城行動圖

第二飛行機隊行動圖

四 戰果



イ. 飛行機隊

(一) 攻撃成果

(二) 偵察状況

(三) 被害

ロ. 砲術科

五. 功績

六. 参考

戦訓別送

## 一 形勢

## イ 戦闘前、敵情一般

- (一) 五月二十九日頃より「ミッドウェイ」島、神埼「アリユ」シヤン群島「バ  
ルミラ」島、飛行哨戒嚴重トナリ、天候視界不良ノ場合  
モ之ヲ敢リシアルモノ如シ（通信諜報及監視潜水艦報）
- (二) 敵ハ潜水艦ヲ重要海域ニ配置シ我行動ノ偵知ニ努ム  
ルモノ如シ（通信諜報及基地索敵機報）
- (三) 五月三十日軍令部所報通信諜報ニ依ルニ數日未太平洋  
洋航空基地通信系及「ホルル」ヲ中樞トスル一般艦艇通信  
系ニ出現スル敵艦艇増加傾向アリ
- (四) 軍令部所報ニ依ル「ミッドウェイ」島所在敵航空兵力左ノ如  
シ

哨戒機

ニテ中隊

二、計画

陸軍爆撃機 一乃至二ヶ中隊  
戦闘機 二ヶ中隊

イ、飛行機隊改組計画

第一航空艦隊ハ六月五日第五編制制空隊各艦九機ヲ  
以テ「ミッドウエー」ノ空襲所存航空兵力ヲ撃滅セントス  
第十一攻撃隊ハ「イースタン」島陸上飛行場敵飛行機並ニ航  
空諸施設ヲ撃破ス

# 八、飛行機隊経過

## 一、ミッドウェー攻撃隊

○一ニ八 斧艦

○一四五 上空奔進

○三一〇 前方「ミッドウェー」島ヲ認ム

○三一六 艦爆隊總指揮官機ヨリ「突撃法第二法風丸〇度九米進入

針路二七〇度

○三一五 敵戦斗機味方艦攻隊ニ対シ攻撃ニ染ル

○三二〇 飛行機隊總指揮官機ヨリ「突撃準備隊形制シ

○三二〇 味方戦斗機前方ニ進出 空戦開始

○三三五 蒼竜艦攻隊「イースタン」島飛行場滑走路爆撃

○三四〇 赤城艦爆隊「イースタン」島飛行場施設爆撃

○四二五 集合帰途ニ就ク

二、飛行機隊經過摘要

(一) 艦爆隊

- 四四〇 索敵機敵ヲ見ズ帰途ニ就リ
- 五二五 母艦上空帰着
- 六一〇 全機收容
- 七一五 索敵機母艦上空着
- 八三〇 飛竜ニ收容

島ノ夕ス一イ		務任
尉大軍海		官揮指
早千尉大		長隊中
中尉 本山泰之	大尉 千早徳彦	小隊長
雲高 一〇〇〇米	雲量 六	出発 天候
+		空襲 状況
雲高 一〇〇〇米	雲量 四	敵心 天候
各 八〇〇立	航空 八七 揮撃油	使用 燃料 及 彈藥
イースタン島 陸上飛行場 施設爆撃		効 果

(二)

海	機雷	制 空 隊	航空機並陸上施設撃破			
	小隊		彦 猛 早 千			
耐 大	隊長		大 耐		彦 猛	
耐 大 根 白	機長		野坂悦盛 <small>社正長</small>	山田昌平 <small>大耐</small>	清水竹志 <small>社正長</small>	
	天候	視界 三〇軒 風速 八米 風向 一四度				
	空戦状況	シ				
		視界 三〇軒 風速 九米 風向 九〇度				
		陸(信管甲) 九八式二五番 各一				
		三ヶ所火災 効果甚大				
		二〇三〇より三四〇迄高度四五〇〇				
		米一〇〇米附近ニテ敵ヲラマン				
		戦三機三機ト交戦				
		二機撃墜				
		硬筒機銃	二〇機	一〇機	十三機	
			七七機	六〇機	各一	
			六五〇機		被撃	



夫 斐			
1 4 D			
雄 惟 村 木 七 飛 一			高 茂
飛 一 田 石	七 飛 二 田 川	七 飛 一 村 木	七 飛 三 林

合計 B17一機銃撃大破 〇三三〇地上 B17ヲ銃撃セリ 一機撃墜 〇三三〇グラマン機二機ト交戦 七七機四〇〇 六五〇立	〇三三〇グラマン機一機ト交戦 之ヲ撃墜後艦爆直接援護ニ 任ジタリ 目認者 木村一飛七 石田一飛 六五〇立	〇三三〇グラマン機三機ト交戦 一機撃墜 後艦爆直接援護ニ任ジタリ 七七機三〇〇 六五〇立	〇三三〇地上銃撃後艦爆直接 援護ニ任ジタリ 二〇機一〇〇 七七機五〇〇 六五〇立
被弾 六			



二上  
空直衛隊

任務		指揮官		基地		空戦状況		官等氏名		効果		使用弾数 及燃料		被害(被弾)												
少	軍	海	前	豊	雲高	雲量	視界	三〇杆	〇三四二	大艦一	〇三〇八	大艦一	〇四〇五	敵雷撃機九機	〇五〇〇	攻、爆三、敵機一六機	〇六二二	敵雷撃機一八機	〇六四〇	敵雷撃機一四機	田中克視	不明	六七〇、 二〇耗、 二二〇	六七〇、 二〇耗、 二二〇	一三耗、 四	胴体、 増槽 エール三根
									大尉 白根斐夫	小攻三(内協同)	爆二	三七耗、 一五〇、 二〇耗、 二二〇	三九〇、 五	一三耗、 二	二					大尉 指宿正信	小攻二	爆一(協同)	七七耗、 一八〇、 二〇耗、 二二〇	七七耗、 一八〇、 二〇耗、 二二〇	一三耗、 二	七七耗、 一
									大尉 小山内末吉	爆二	爆二	七七耗、 三七〇、 二〇耗、 三三〇	七八〇、 五	一三耗、 一	遮風板					大尉 大森茂高	爆一(協同)	爆一(協同)	七七耗、 一六〇、 二〇耗、 二二〇	七七耗、 一六〇、 二〇耗、 二二〇	一三耗、 四	胴体、 増槽
									大尉 田中克視	不明	不明	六七〇、 二〇耗、 二二〇	六七〇、 二〇耗、 二二〇													

谷 叔 佐

後半 晴 要高 四〇〇〇 雲量 三 視望 四〇科  
 〇七〇六 敵爆撃機 一五機  
 〇七一五 敵爆撃機 一二機  
 一三四〇 敵爆撃機 一二機  
 右及 B11 B26 敵十機 敵  
 時間ニ涉リ交戦ソ大  
 部ヲ撃墜母艦ヲ殺  
 コ教団ニ直リテ枚ヒタリ  
 〇七二六母艦ヲ着不  
 能後ハ一部飛竜ニ  
 移乗一六〇〇(日没頃)  
 迄全力奮戦ス

木村 雄雄	一机	小攻四内(協同)	七七機 二六〇〇	
菊池 哲生	一机	小攻三(協同) 敵二(不確実)	七七機 二二〇〇 二〇機 二二〇〇 五〇〇機	
岩城 芳雄	一机	大攻三内(協同) 小攻四内(協同)	七七機 二二五〇 二〇機 二二〇〇 六〇〇機	三三機 アロハラ 翼タニク
谷口 正夫	一机	不明	七七機 一七〇〇 二〇機 二二〇〇 八〇〇機	
大原 廣司	三机	爆一(協同) 小攻四(三協同) 大攻二(協同)	七七機 一九〇〇 二〇機 二二〇〇 九〇〇機	
井石 清次	二机	大攻二(協同)	七七機 一〇〇〇 二〇機 一一〇〇 七〇〇機	翼 三三機 一
羽生 十一郎	三机	不明	七七機 一二〇〇 二〇機 一一〇〇 五〇〇機	

		( 上 艦 )						茂
		雲高 四〇〇米	雲高 三〇〇米	晴	視界 三〇〇杆	雲高 一〇〇〇米	雲高 六〇〇米	雲高
効果合計	戦三(内一不確定) 大攻一五(内十一協同) 小攻三(内三協同) 爆一(内六協同)	倉内隆 三飛七 (六空)	岡崎正喜 一飛七 (六空)	大尉 兼子正 大尉 (六空)	石田正志 一飛 石田正志	佐野信平 一飛	高須賀満美 三飛七	
		爆二(内一協同)	爆二(協同)	大攻三(内一協同)	大攻一(協同)	不明	小攻四(内協同) 大攻二(爆同)	
		七七耗一三〇〇 二〇耗 二二〇	七七耗一四〇〇 二〇耗 二二〇	七七耗一七〇〇	七七耗一八〇〇 二〇耗 二二〇 六〇〇点	七七耗一三〇〇 二〇耗 一一〇 五〇〇点	七七耗三四〇〇 二〇耗 三三〇 六五〇点	二〇耗 一

## 四 戰果

イ 飛行機隊

一 攻撃手 成果

陸上施設三ヶ所小火災ヲ生ズ 施設及人員ニ對シ甚大ナル  
損害ヲ與ヘタルモノト認ム

27

二 偵察狀況

(A) 「イースタン島」陸上飛行場(別図参照)

(1) 軍令部資料ニ依レバ滑走路ハ二本トナリ居ルモ實際  
ハ二本完成何レモ舗装シアリテ滑走路以外離着陸  
不能

(2) 高角砲台島北東及南東端ニテ所ニ存在ス北東  
端高角砲台艦政ハ〇番ノ第一撃手ニテ沈黙ス

(3) 施設トシテハ大ナルモノヲ認メズ島ノ北部ニ宿舍ヲシキ建

(三)

- 物三棟其他附近ニ天幕多數ヲ認ム
- (4) 滑走路兩側ニ飛行機用掩体約ニ〇ヲ認ム
- (5) 機銃陣地ハ各所ニアリテ計五〇挺程度ト判断ス
- (B) 「カニ下」島諸施設  
飛行艇格納庫油槽兵舎等大火災
- 高角砲機銃各所ヨリ射撃スルヲ認メタルモ詳細不明
- (C) 在泊艦船  
「イースタン」島北方ニ小型商船四隻在泊ス  
哨戒艇四隻港口ニ向テ出港中
- 被害  
被擲機五機(内発動シテ被擲一)  
未歸還戦闘機一機

別表  
一) 攻撃隊編制

爆			上			艦			隊番 號	指官 長	小隊長	隊員	偵察員	記事						
攻			一			十									第					
第			隊			中									一			第		
5 D			2 3 D			2 2 D									2 1 D					
2	1	3	2	1	3	3	2	1	3	2	1									
千			尉			大														
大			彦			早			千			尉			大					
大尉 山田昌平			飛七長 清水竹志			中尉 本山泰之			大尉 千早猛彦											
一飛七 河野卓士	大尉 山田昌平	三飛七 加藤政也	三飛七 向後榮	一飛七 高野春雄	一飛七 大野孝	一飛七 山田己作	飛七長 尾関平一	一飛七 芥川武志	一飛七 秋元保	一飛七 吉田清人										
一飛七 土屋睦邦	飛七長 前川賢次	三飛七 大沼共三郎	三飛七 川井裕	飛七長 清水竹志	二飛七 松尾勉	二飛七 土屋亮六	中尉 本山泰之	三飛七 佐々木三男	一飛七 山本義一	大尉 千早猛彦										

艦上					機							
空					撃							
制					隊							
					中							
1 3 D		1 2 D			2 7 D		2 6 D			2		
3	2	1	3	2	1	3	2	1	3			
彦					猛							
早												
根白尉大					平昌田山尉							
大森茂高 <small>一礼七</small>		白根斐夫 <small>大尉</small>			野坂悦盛 <small>礼七長</small>		齐藤千秋 <small>礼特少尉</small>					
木林 <small>三礼七</small>	岩間良次 <small>一礼七</small>	大森茂高 <small>一礼七</small>	井石清次 <small>三礼七</small>	菊地哲生 <small>一礼七</small>	白根斐夫 <small>大尉</small>	山川光好 <small>一礼七</small>	菊池五一 <small>三礼七</small>	鈴木要 <small>一礼七</small>	石井信一 <small>二礼七</small>	両宮伊佐男 <small>三礼七</small>	田中義春 <small>一礼七</small>	望月伊作 <small>三礼七</small>
						青木豊三郎 <small>二礼七</small>	飯田好弘 <small>二礼七</small>	野坂悦盛 <small>礼七長</small>	堀江一光 <small>二礼七</small>	山下敏平 <small>一礼七</small>	齐藤千秋 <small>礼特少尉</small>	長谷川菊之助 <small>三礼七</small>

(三) 上空直衛隊編制

二	一	直
礼七長 小山内末吉	一礼七 田中免視	指揮官
一礼七 谷口正夫	一礼七 佐野信平	操縦員
二礼七 内末吉	二礼七 大原廣司	
〇二四三	〇一二八	昇艦時刻
〇四五〇	〇三五六	收容時刻
	〇三五九	記事

(二) 索敵隊編制

礼七長 西本林 暹	礼七長 鈴木重男	指揮官
礼七長 西本林 暹	礼七長 堀井孝行	操縦員
		偵察員
		電信員
		記事

機	斗
隊	
1	4 0
3	2 1
夫	雙
一礼七 木村惟雄	
一礼七 石田正志	二礼七 川田要三
	一礼七 木村惟雄



	五			四					三				
	<small>礼七長</small> 小山内末吉			<small>大尉</small> 兼子正 (六室)					<small>大尉</small> 指宿正信				
	<small>一礼七</small> 合口正夫	<small>二礼七</small> 大原廣司	<small>一礼七</small> 田中克視	<small>礼七長</small> 小山内末吉	<small>二礼七</small> 大原廣司	<small>一礼七</small> 田中克視	<small>三礼七</small> 倉内隆	<small>一礼七</small> 岡崎正喜 (六室)	<small>大尉</small> 兼子正 (六室)	<small>三礼七</small> 羽生十一郎	<small>一礼七</small> 岩城芳雄	<small>大尉</small> 指宿正信	<small>三礼七</small> 高須貞満家
			〇五〇八	↓			〇四一〇	↓			〇三五五	✓	✓
	〇七一〇		〇七一〇	〇六一〇	〇四三六	〇四三六	〇五五九	〇五五九	〇四三六		〇四二〇	〇五五九	
不時着										行方不明			

九		八			七				六			
		大尉 指宿正信			大尉 白根斐夫				一尉 岩城芽雄			
礼七 小山内末吉	一礼七 木村惟雄	一礼七 石田正志	二礼七 井石清次	大尉 指宿正信	一礼七 大森茂高	礼七 小山内末吉	一礼七 木村惟雄	一礼七 菊池哲生	大尉 白根斐夫	一礼七 佐野信平	一礼七 岩城芽雄	三礼七 高須賀満美
	〇七二五	〇六四五			〇六三二				〇五三二			
	〇八〇〇	〇八〇〇	一四〇〇	〇八〇〇	〇六五一	〇八〇〇		〇七一〇	〇六五一			
	全右	全右	礼七ニ收容	不時着	全右	礼七ニ收容		全右	礼七ニ收容	行方不明		



397.4  
68578

① 別表第二  
飛行機隊行動図  
(海図第三〇三〇号ト全尺度)

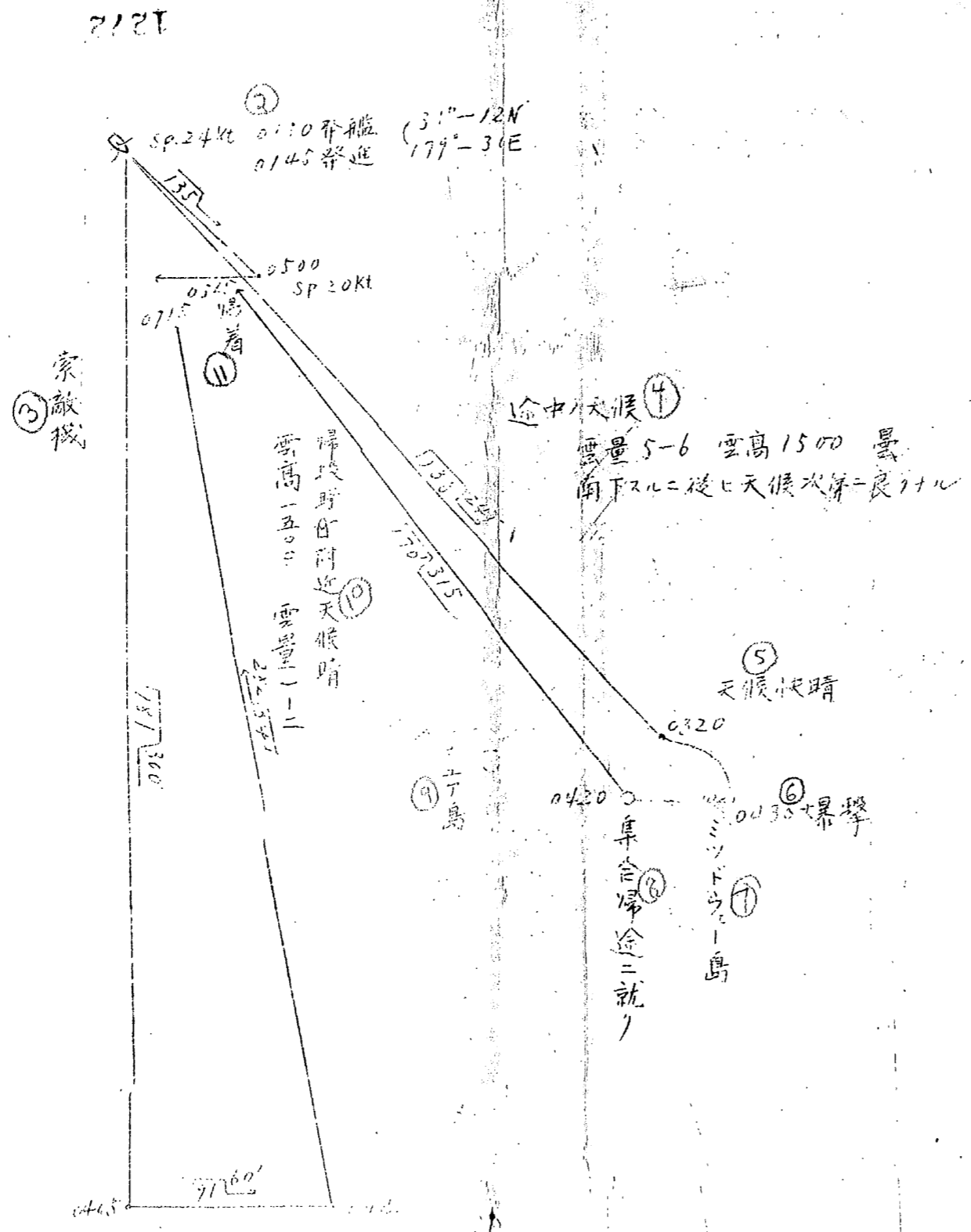
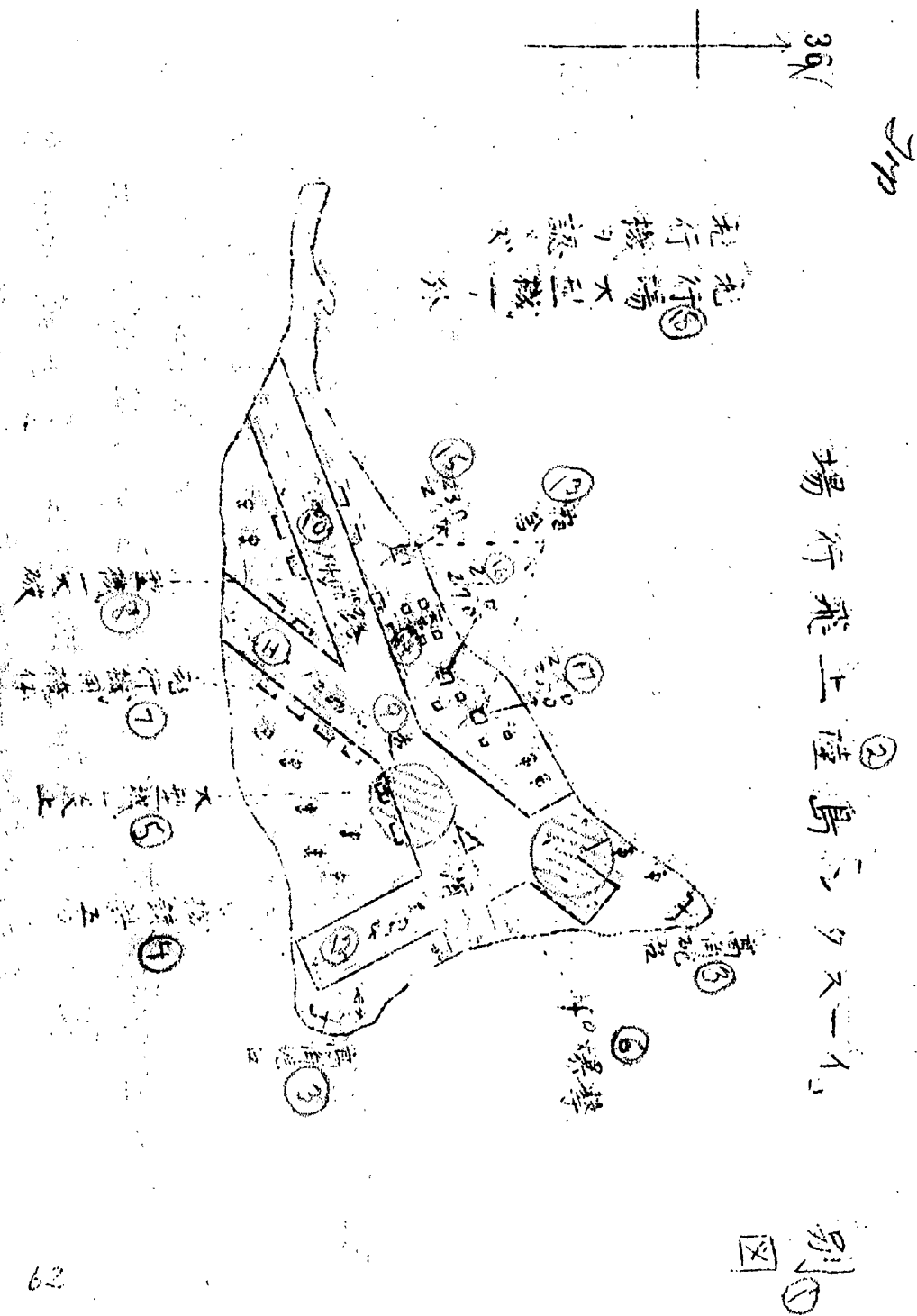


Chart II (ARAGI)

1273



62